

2025年度 看護職員の負担軽減及び処遇の改善計画

本計画書は、看護職員の負担を軽減し、労働環境を改善するための取り組みを推進することを目的として策定されるものである。具体的には医療従事者間での業務分担の適正化、勤務形態の多様化、育児支援策の充実などの労働環境改善に関する取り組みについての活動計画を示す。

また、役割分担推進会議において定期的に本計画の進捗管理および評価を行い、医療従事者の働き方改革を推進し、医療の質の向上と医療従事者のワークライフバランスの実現に努める。

■ 看護職員の負担軽減及び処遇の改善計画

タスクフティングの推進

対応職種	取り組み内容	達成基準（目標）
看護補助者	業務分担の明確化	業務マニュアルへの明文化
	看護補助者活用の為の看護管理者研修者配置	全ての病棟に研修修了者を配置
	業務改善の為の定例会議開催	業務改善・効率化を図る為の会議を月1回以上開催
薬剤師	病棟薬剤業務	入院患者に対し80%を超える 薬剤管理指導の実施
		日勤帯において常時、病棟配置及び病棟薬剤業務実施
		入院患者に対する持参薬管理の実施
検査技師	臨床検査業務	臨床検査の実施
	検査体制の拡充	外来における検体採取の実施 外来への臨床検査技師配置
放射線技師	放射線検査業務	放射線検査の実施
	患者の移送・介助	放射線検査における患者の移送・介助の実施
臨床工学技士	人工透析業務	人工透析における機器操作および管理
	医療機器管理	医療機器保守・点検管理業務実施
療法士	リハビリテーション業務	リハビリテーションの実施
		リハビリにおける患者の移送・介助の実施
		食事介助の実施
管理栄養士	栄養指導、食事・栄養に関する業務	月平均20件以上の栄養指導実施
		食事・栄養に関する代行入力
事務	事務的作業補助	計画書等の書類作成業務の補助実施
		重症度、医療・看護必要等集計業務の補助実施
MSW	退院支援業務	介入率60%を超える退院支援実施
		入院前からの退院支援業務

勤務体制、処遇の改善

分野	内容	達成基準（目標）
勤務体制	連続当直を行わない勤務体制の整備	連続当直者0名
	有給休暇取得の啓蒙	1人あたり有給休暇取得率90%以上
	夜勤後の休日確保	夜勤翌日の勤務者0名
	夜勤における仮眠2時間を含む休憩時間の確保	当該勤務体制の整備
雇用・処遇	多様な勤務形態活用（短時間正規雇用制度等）	当該雇用・処遇体制の整備
	看護師／コメディカル／事務の採用	看護師／コメディカル／事務の採用
	院内保育所の設置	当該雇用・処遇体制の整備
その他	IT活用により業務効率化	電子カルテシステム等、ITの利用環境整備